

あらかわ

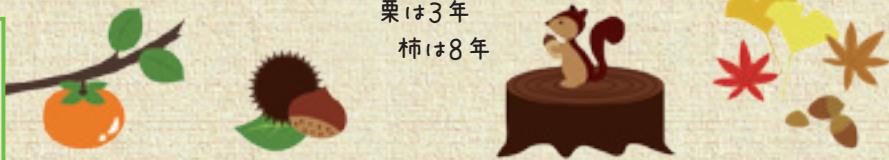
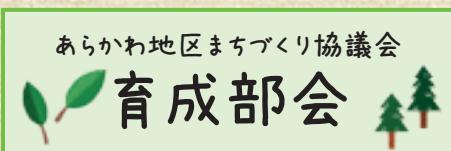
絆ご結ばれ
自然と共に生きるまち あらかわ



【特集】

- ・あらかわスイーツコンテスト
- ・あらかわ歴史さんぽ





助成事業中間報告

あらかわ みらいファンド 助成事業

海老江盆踊り保存会 ~海江北前船まつり~

6月には海老江地区の歴史を学ぼうと、佐藤和一郎先生を講師に招いての学習会を開催。8月の海老江まつりでは、地域が一丸となって準備をし、子ども山車や盆踊りで盛り上がりました。

また、翌年の北前船まつりの開催に向けて、9月には米俵を作るための稻わらを集めるなど、精力的に活動しています。



荒島わらび山開発クラブ ~荒島養蚕山わらび園等周辺整備事業~ (3か年計画事業)

わらび園の開業を目指し、今年度は樹木の伐採や伐根などの作業を行い、駐車スペースを確保したり植栽箇所を整地するなど、周辺環境の整備に取り組みました。

開園まではもう少し時間と労力を要しますが、根気強く活動をしていきたいと考えています。



管外研修報告

NPO法人 With 優 の視察に行ってきました

With 優は学校に行っていない子ども達のためのフリースクールを運営しているNPO法人で、生徒たちも参加してのカフェレストランや、ジョブトレーニングとしての居酒屋など、様々な取り組みにチャレンジしながら事業経営している。本研修は、地域課題解決に対する取り組みをいかにして事業として継続させていくかという点に注目して行われた。



With 優は山形県内で唯一の民間によるフリースクールであり、高校生を中心に現在 15 名の生徒が来ている。白石代表はほんとうに困窮している家庭の学校に行けない子どもたちへの対応も課題だと感じているというが、県などによる助成金を受けていても予算確保の面では厳しい状況であるという。

組織の設立にあたっては、白石代表の尽力によるところが大きいが、例えば運営事業の一環、就労支援の場でもある居酒屋「結」の取り組みにあたっては、その活動の趣旨に賛同した会員（会費 300 円）や、地域から多額の寄付や場所の提供といった周囲からの協力に依るところが大きい。言い換えれば、こうした協力によって生徒達の学びと就労支援の機会が支えられているのである。



あらかわ地区まちづくり協議会

事業部会



あらかわ総合運動公園

有効利用プロジェクト

～つながりを生み出す場をつくる～

子どもは風の子元気な子作戦

～あらかわ冒険遊び場づくり！～

夏



カナール de 水遊び



▲大盛況のウォータースライダー



▲カナールで水遊びを満喫



▲色水遊び。気分はアーティスト？

7月28日、荒川総合運動公園で行われた「カナール de 水遊び」には、約200人ほどの親子連れが集まり、子どもたちはウォータースライダーや色水遊びなどで思いっきり遊びを満喫しました！

秋



遊びの秋！食欲の秋！



◀手製の竹笛とガムドラの合奏♪



▲巻き巻きパンを焼いているところ



▲日本冒険遊び場づくり協会の天野さんによる「遊び」についての講義

10月20日、冒険遊び場づくりの第2弾として企画した「遊びの秋！食欲の秋！」はあいにくの雨模様。会場を運動公園の管理棟に移し、うどん打ちやパンづくり、竹などを使った楽器を作りし、小さな演奏会を楽しんだりしました。

それにも飽き足らず、子どもたちは悪天候の中、屋外に飛び出し運動公園を探検するなど、元気いっぱいに駆けまわっていました。



花いっぽい作戦

～みんなで力をあわせ運動公園をラベンダーでいっぽいにしよう！～



10月5日、春に植えたラベンダーの株が大きくなってきたので、植え替え作業を行いました。

来年の6月頃にはキレイな花を咲かせてくれることでしょう。

保育園跡地の有効活用ワークショップ（仮称）のお知らせ

来年度のあらかわ統合保育園の開園にあたり、閉園となる荒島・坂町・大津保育園の跡地を有効活用するための方策を、地域のみなさんと一緒に考えて考えていきたいと思っています。

つきましては、12月頃からワークショップを開催していく予定ですので、みなさんの参加をお願いします。

※詳細につきましては、後日配布のチラシを参照下さい。





スイーツを活用してあらかわ地区の活性化を図ろうと、地区内のお菓子屋さん5店舗と協働し「あらかわスイーツコンテスト」を行いました。

これは「食べてみたい!」と思うスイーツのイラストをもとに、実際にお菓子屋さんが商品化するという夢の企画で、市内外から88点の応募をいただきました。

その後、選考が行われ、お菓子屋さんによる試作を経て、5種類の魅力あふれる「あらかわスイーツ」が完成♪地区内の各お菓子屋さんで期間限定で販売をしています。



あらかわスイーツ賞



渡辺愛華
「うさぎちゃん」



浅野拓翔
「ささだんごロールケーキ」



藤井和徳
「ミルクロッカス」

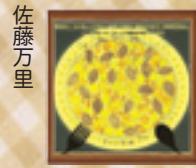


五十嵐めい
「夏レモン」

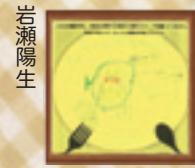


須貝実果
「レインボーケーキ」

夢のスイーツ賞



佐藤万里
「あらかわタルト☆」



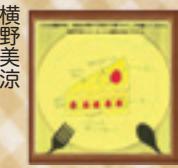
岩瀬陽生
「メロンフルーツ」



佐藤暢子
「荒川大花火」



渡辺幸輝
「あらかわまんじゅう」



横野美涼
「健康 野菜 いちごケーキ」



近美結菜
「フルーツたっぷりの
ケーキ！」



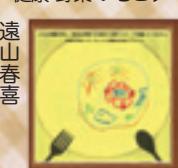
チム
「荒川高校事務室
清流あらかわスイーツ
(涼バージョン)」



石井賢哉
「フルーツの
ブローカンコンソート
～荒川の清流にのせて～」



前田高
「おせんべい」



遠山春喜
「ドーナツケーキ☆夏☆」

あらかわスイーツの販売は11月30日まで！！

※店舗によっては引き続き販売する場合もあります。

あらかわスイーツコンテスト表彰式

10月19日。
あらかわ商工業祭にて、
あらかわスイーツコンテスト
表彰式が執り行われました。
商品化された
「あらかわスイーツ賞」の
5名と、「夢のスイーツ賞」
の10名が表彰されました。
受賞者のみなさん、
おめでとうございました♪



大盛況！ あらかわスイーツ限定セット販売

商工業祭には、まちづくり協議会も出店♪
PRも兼ねて、あらかわスイーツ全5点のセット販売を行いました。当日は好天にも恵まれ、多くの人が賑わいました。



あらかわ歴史さんぽ

～貝附・花立・荒島篇～

Pick UP

貝附城(かいづけじょう)

(おおよその位置)



させるのに好都合な、節句の前の日にやってきたのです。

鍬江沢城の殿様は、兄に向かって「大変ご馳走になりました。今晚はこれでおいとましますが、明日は節句でもありますので、どうかゆっくりお休みください。」とお礼をのべて帰りました。

もともと貝附の殿様は、兄だけあって、心の広い人でした。そんな弟の下心には露ほども気づかず、ぐっすり眠りにつきました。

一方、鍬江沢城では、殿様の帰りを待ち受けながら、着々と戦いの準備をすすめっていました。夜の明けるのを待って、一挙に貝附城を攻める計画なのです。その頃、貝附城では下女たちが起きて、朝のご飯の仕度をしていましたが、武士たちは昨夜の疲れからか、ぐっすりと眠りこけている最中でした。

その時です、けたたましい馬の蹄の音を響かせ、武装した鍬江沢の武士たちが、貝附城に襲いかかったのです。

不意をつかれた貝附城は、大混乱におちいりました。武装する暇もなく、寝巻のまま応戦したのですが、どうにもなりませんでした。遂に殿様を馬にのせ、城を後にすることにしました。

勢いづいた鍬江沢城の武士たちは、その後を追って更に攻めたててきました。貝附城の武士たちは一人、二人と次々と倒されました。貝附城随一の強者であった赤松玄蕃という家来も、この時、討死したそうです。貝附の殿様は、最後には荒島の「たての越」にたてこもり、態勢をたて直そうとしたのですが、それも叶わず、とうとう「天下茶屋」のあたりで、首を討ち取られてしまいました。最近までは、殿様の墓といわれる自然石が、畠のあぜの中に、ぽつんとあったそうですが、今は全く見あたらず、忘れ去られた存在になっています。ここにも榮枯盛衰、人生の無常が感じられます。

付記

貝附には現在、貝附山城と貝附要害の二つの城跡があり、その横に当時の武士たちの生活場所とされています館跡がありました。今は林道に二分されています。他に身分の高い女官の館跡なのか、女郎（上臈）屋敷の地名も残っています。

貝附は、昔から戦略上重要な場所であったことから、お城が築かれたものです。

『あらかわ歴史散歩』 荒川町教育委員会 編（1991年）より引用



貝附城（要害）跡地からの眺望。

狭隘部の往来はもちろん、平野部も広く見渡せる箇所である。

【写真左】荒川下流方面 / 【写真右】荒川上流方面

歴史的なあれこれ見どころ 貝附・花立・荒島

村上市指定文化財 大聖不動明王座像



行基菩薩の作と伝承される木造彫刻座像で、平安時代（11世紀初頭）に一宇という僧が貝附の地に奉祀、開基したとされている。
現在のお堂は羽越水害後の集落移転に伴い移築されたものである。

村上市指定文化財

大杉群生林

かつて左記のお堂が建ち、大聖不動明王が安置されていた場所に残る大杉群である。

推定樹齢は340年以上と推察され、御神木として信仰の対象とされていたと言われる。背後の沢には滝があり、独特な雰囲気のある空間を形成している。



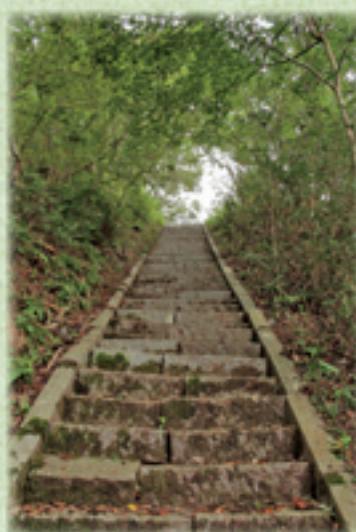
▲かつての参道は、趣のある苔むした石段を登っていく。

村上市指定文化財

金毘羅神社昇降石段（百三十段）

旧貝附集落にあった金毘羅神社の参道に造られた百三十段を数える石段。1915年に花立の石工、喜三太の手により造りあげられたといふ。1967年の羽越水害で鳥居は流出、1968年に金毘羅神社は焼失してしまっている。一般に金毘羅は交通（とくに海上交通）の守り神として知られ、多くの信仰を集めている。

▼【写真左】参道は今も手入れされている。
▼【写真中央】神社跡。社の基礎などが残る。



花立駅跡

JR 東日本管内では珍しいという廃駅。1958年に新設され、1995年に廃止された。



史跡 狹の渡正跡

石碑に刻まれた右記の古歌はこの地を詠んだものと言われる。石碑の位置する関川村との境界付近に渡河地点（せばの渡し）があり、古くからだしの風（朝嵐）が吹くところとして知られていた。



越後なる セバの渡しの 朝嵐
昨日も吹いて 今日も吹くなり

▲本庄軍と上杉軍も荒川を舞台に戦を繰り広げた。



村上市指定文化財

石造板碑

阿弥陀三尊の梵字を縦に配した全国的にも貴重なものであり、さらに地藏・馬頭の二尊の梵字を添えた五尊混合種子となっている。南北朝時代（14世紀）に造られたとされる。



村上市指定文化財

磧石仏

磧石（かわらいし）に如来像を半肉彫にしたもので、縄文土器の出土も見られる荒島の「割山」と呼ばれるところから出土した。



村上市指定文化財

木造観音立像

高さ160cmほどの笈（厨子）に安置された木造の十一面觀音立像。貝附の斎藤平家から荒島の東大寺に寄進されたもので、これを背負って旅をしていた行者が置いていったものだという。12世紀頃の作と見られ、19世紀後半以降に兵庫県を経由してきた。

きらきら2013 ふえすていばる

荒川の夜に想いを馳せて…

大切な人と素敵な夜を過ごしませんか？

大切なあの人に
ありがとうを伝えて下さい

日時：平成25年11月3日(日)

場所：JR坂町駅前通り



【主催】荒川商工会青年部

【特別協賛】村上市・村上市観光協会・荒川CAAクラブ
荒川商工会

【お問い合わせ先】荒川商工会

TEL: 0254-62-3049

点灯期間は、11月3日(日)から翌年の1月12日(日)まで、毎晩16:00から24:00

あらかわ伝言板

芸術の秋！「荒川地区文化祭」

■日 時 平成25年11月3日(日) 午前9時～午後5時 4日(月) 午前9時～午後3時

■場所・内容 【公民館】3・4日 ○美術・工芸展
3日 ○絵てがみ作成教室 ○お茶会 ○お弁当試食 4日 ○押し花体験

【総合体育館】
○菊花展 ○盆栽展 ○小・中学生絵画展 ○D51蒸気機関車展示(体育館脇SL格納庫)
※詳しくは10月15日配布の文化祭チラシをご覧ください

■問合せ先 荒川地区公民館 TEL: 0254-62-3050

荒川サーモンフィッシング開幕！

■日時 平成25年10月10日～12月20日

■場所 清流荒川

期間中、10kg超えのモンスターサーモンを狙い、全国各地から約2,500人ものフィッシャーマンが集結します。豪快なサケ釣りを間近でご覧になってはいかがですか！
※今年度のサーモンフィッシングの募集は終了しています

編集後記

「カナルde水遊び」には大勢の親子連れが訪れました。子どもたちが見せるとびっくりの笑顔をたくさんカメラに収めることができました～♪(つよ)

「あらかわ歴史さんぽ」に登場する史跡等は、すべて現場に出向き撮影したものです。何とも言えない特有の雰囲気を漂わせていました。

みなさんも一度足を運んでみてはいかがですか？(たく)

まちづくり協議会では、
あらかわ地区のいろんな話題を募集しています！

お気軽に、TEL 0254-62-3181 FAX 0254-62-5275

Mail love-arakawa@bz04.plala.or.jp

URL : <http://www.love-arakawa.bz-service.net/>

- 16:00 鮭のつかみどり
- 17:00 ダンスショー
- 17:30 イルミネーション点灯式
- 18:00 マンダムズ LIVE
- 19:00 ダンスショー
- 19:20 ありがとうメッセージ上映
- 20:00 閉会

